

第1問(4点×5問=20点)

	借方		貸方	
1	手形貸付金	600,000	普通預金	594,000
			受取利息	6,000
2	売掛金	490,000	売上	480,000
			現金	10,000
3	貸倒引当金	50,000	売掛金	130,000
	貸倒損失	80,000		
4	広告宣伝費	35,000	普通預金	35,300
	支払手数料	300		
5	備品減価償却累計額	560,000	備品	700,000
	未収入金	20,000		
	固定資産売却損	120,000		

別解:→ 広告宣伝費 35,000 普通預金 35,000  
 支払手数料 300 普通預金 300  
 ←備品を減価償却累計額の前につけていますか?  
 ←未収入金を未収金と書いていませんか?

* 第1問 感想 何度も授業中やった1番の貸付・借入時の手形についての問題がしっかりできていれば、20点満点いけたのではないのでしょうか	獲得可能点
	20点

第2問(2点×5点=10点)

(イ)	(ロ)	(ハ)	(a)	(b)
前払保険料	損益	次期繰越	14,000	15,400

保険料

1/1(イ:前払保険料)	(14,000)	12/31(前払保険料)	(15,400)
8/1 現金	(26,400)	12/31(ロ:損益)	(25,000)
	<u>(40,400)</u>		<u>(40,400)</u>
1/1(前払保険料)	(b:15,400)		

前払保険料

1/1(前期繰越)	(a:14,000)	1/1(保険料)	(14,000)
12/31(保険料)	(15,400)	12/31(ハ:次期繰越)	(15,400)
	<u>(29,400)</u>		<u>(29,400)</u>
1/1(前期繰越)	(15,400)	1/1(保険料)	(15,400)

1月1日	保険料	14,000	前払保険料	14,000
8月1日	保険料	26,400	現金	26,400
12月31日	前払保険料	15,400	保険料	15,400
12月31日	損益	25,000	保険料	25,000
1月1日	保険料	15,400	前払保険料	15,400

以下参照

X: 24,000円×今期7か月(1月~7月)÷12か月=14,000円  
 Y: 26,400円÷12か月=1か月2,200円  
 今期5か月(8月~12月)×2,200円=11,000円  
 X+Y=今期12か月保険料=25,000円→損益  
 Z: 26,400円-Y(11,000円)=15,400来期分→次期繰越

* 第2問 感想 3級受験者の苦手な勘定口座についての問題でした。後回しにしてもよかったと思われる問題です。部分点狙いで、(イ)(ロ)(ハ)は出来ていたい点です。	獲得可能点
	6点

第3問(30点)

合計残高試算表

借方	借方	勘定科目	貸方	貸方
● 255,000	544,000	現金	289,000	
● 359,000	2,245,000	当座預金	1,886,000	
● 840,000	1,130,000	受取手形	290,000	
● 435,000	1,300,000	売掛金	865,000	
● 20,000	120,000	前払金	100,000	
	15,000	仮払金	15,000	
570,000	570,000	繰越商品		
1,200,000	1,200,000	建物		
● 854,000	854,000	備品		
	330,000	支払手形	627,000	297,000
	497,000	買掛金	870,000	373,000
	40,000	所得税預り金	48,000	8,000
	86,000	未払金	440,000	354,000
	200,000	借入金	600,000	400,000
		貸倒引当金	22,000	22,000
		建物減価償却累計額	480,000	480,000
		備品減価償却累計額	200,000	200,000
		資本金	1,784,000	1,784,000
	10,000	売上	3,000,000	2,990,000
● 1,413,000	1,462,000	仕入	49,000	
● 550,000	550,000	給料		
350,000	350,000	水道光熱費		
23,000	23,000	通信費		
● 30,000	30,000	旅費交通費		
● 8,000	8,000	租税公課		
● 1,000	1,000	支払利息		
6,908,000	11,565,000		11,565,000	6,908,000

2日	売上	10,000	売掛金	10,000
3日	未払金	86,000	現金	86,000
4日	仕入	182,000	前払金	30,000
			買掛金	150,000
			現金	2,000
5日	現金	3,000	仮払金	15,000
	旅費交通費	12,000		
6日	所得税預り金	13,000	現金	13,000
10日	現金	50,000	売上	250,000
	売掛金	200,000		
12日	仕入	120,000	支払手形	120,000
13日	租税公課	3,000	現金	3,000
16日	買掛金	57,000	支払手形	57,000
18日	受取手形		売上	
20日	給料	100,000	所得税預り金	8,000
			当座預金	92,000
24日	当座預金	175,000	売掛金	175,000
25日	水道光熱費	73,000	当座預金	82,000
	通信費	9,000		
26日	備品	354,000	未払金	354,000
27日	支払手形	80,000	当座預金	80,000
30日	借入金	200,000	当座預金	201,000
	支払利息	1,000		

* 第3問 感想 オーソックスな基本的なパターン1の問題です。何のひねりもない、教科書的な練習問題のような試験問題でした。また、量も平均的で、時間をかけて満点を獲りたい問題です。	獲得可能点
	30

第4問(10点)(2点×5点=10点)

①	②	③	④	⑤
キ	工	サ	ケ	カ
評価	補助簿	建物	振替	原価

\* 第4問 感想

②④⑤は、授業で何度も行ってた点ですので出来ていないといけなところ。  
③はテキストP137で説明した点。できてると嬉しいです。

獲得可能点

8

第5問(30点)

貸借対照表

現金	108,000	買掛金	210,000
普通預金	520,000	借入金	200,000
売掛金	360,000	(前受金)	20,000 ●
(貸倒引当金)	△7,200 ●	(未払)費用	3,500 ●
商品	203,000	前受収益	30,000
(前払)費用	●15,000	資本金	3,000,000
備品	2,120,000	当期純(利益)	100,300
減価償却累計額	△755,000		
土地	1,000,000		
	<u>3,563,800</u>		<u>3,563,800</u>

損益計算書

売上原価	● 2,177,000	売上高	3,980,000
給料	1,900,000	受取手数料	770,000 ●
貸倒引当金繰入	7,000		
減価償却費	● 255,000		
通信費	● 230,800		
支払家賃	75,000		
保険料	1,200		
雑(損)	● 200		
支払利息	3,500		
当期純(利益)	● 100,300		
	<u>4,750,000</u>		<u>4,750,000</u>

1	通信費	800	現金過不足	1,000
	雑損	200		
2	売上	20,000	前受金	20,000
3	備品(6で引き続き仕訳要)	120,000	仮払金	120,000
4	貸倒引当金繰入 7,000   貸倒引当金 7,000 * 360,000 × 2% = 7,200    7,200 - 残高200 = 7,000円 ◎ 7,200円を貸借対照表へ、7,000円を損益計算書へ			
5	A+B-C=D    A繰越商品    D売上原価    → 損益計算書へ 180,000    2,177,000 B仕入高    C繰越商品    → 貸借対照表(商品)へ 2,200,000    203,000			
6	減価償却費 250,000   減価償却累計額 250,000 * 2,000,000 ÷ 8年 = 250,000円 減価償却費 5,000   減価償却累計額 5,000 * 120,000(3の問題) × 4か月 ÷ 12か月 = 5,000円 ◎ 減価償却費は255,000円、減価償却累計額は500,000 + 255,000 = 755,000円 ◎ 備品は、2,000,000 + 120,000(3の問題) = 2,120,000円			
7	前払費用(前払家賃) 15,000   支払家賃 15,000			
8	受取手数料 30,000   前受収益(前受手数料) 30,000 * 360,000 ÷ 12か月 = 30,000円(1か月) * 次期の1月分まで受取っているので 1か月分は次期に繰り延べておく			
9	支払利息 3,500   未払費用(未払利息) 3,500 * 200,000 × 3% × 7か月 ÷ 12か月 = 3,500円			

\* 第5問 感想

3番の備品を、決算整理前試算表の2,000,000の備品に加算できたかがポイントになると思います。できていれば、表示についても細かく聞いてきていないので満点を獲りにいけたのではないのでしょうか？

獲得可能点: 30

◎ 総評    6月10日(日)の受験及び試験勉強、本当にお疲れさまでした。  
今回は、問1、問3、問5が非常にオーソドックスな問題で、ひねった仕訳の出題もなく、量も平均的で解きやすい問題だったと思います。  
ここで、しっかりと得点を獲得できていれば、問2が仮に0点でも合格ラインは大きく超えることができたのではないのでしょうか。

獲得可能点を第1問目～第5問目まで集計すると、94点となります。

私見ですが、予想合格全国平均は45%～55%ぐらいではないでしょうか？

\* 第3問・第5問に配点をしています(●青色部分)が、授業でお話しているように、この配点はあくまで個人の予想配点箇所になりますから、採点をされる場合は、+-5～10点の幅を持って計算してください